

常総市公共交通基礎調査等支援業務

高校生アンケート調査実施報告書

令和7年10月



## [ 目 次 ]

<b>1 調査の目的</b> . . . . .	<b>1</b>
<b>2 調査の実施方法等</b> . . . . .	<b>1</b>
2-1 調査対象・実施方法 . . . . .	1
2-2 回収結果 . . . . .	1
<b>3 調査報告書の見方</b> . . . . .	<b>2</b>
<b>4 集計結果</b> . . . . .	<b>3</b>
4-1 回答者属性 . . . . .	3
4-2 通学状況について . . . . .	7
4-3 放課後の移動状況について . . . . .	20
4-4 進路の選択肢について . . . . .	27
4-5 公共交通に対する考え方について . . . . .	29

## 1 調査の目的

市民の移動実態の把握、現行公共交通に対する市民の意向や見直しの検討などを把握するためアンケート調査を実施する。

## 2 調査の実施方法等

### 2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	常総市内の高校（茨城県立石下紫峰高校学校・茨城県立水海道第一高校学校・茨城県立水海道第二高校学校）に通う高校生。
調査方法	ホームルーム等の時間に調査依頼書を配布、QRコードよりWEB回答
調査時期	令和7年9月17日（水）～令和7年10月2日（木）

### 2-2 回収結果

配布枚数	1,859 枚
回収数	869 票 ※10月2日回収分まで
無効票	0 票
有効回収数	869 票
有効回収率	46.7%

### 3 調査報告書の見方

---

- 図表中の「n」は設問の有効回答数を示します。
- 図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示します。
- 調査結果のグラフは、各回答の比率（％）で表示しています。
- 各回答の比率（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率（％）の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答は、「非該当」は除いているため、合計値は回答者全体の数と一致しない場合があります。
- 複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数（100%）を超える場合があります。
- 自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載しています（特定の団体や企業、個人が特定できる表現は削除しています）。
- 一つの回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類しています。

#### <クロス集計について>

- 単一回答の設問に関しては、グラフの数値は5%未満を非表示にしています。
- 複数回答の設問に関しては、表の数値を以下のとおり着色しています。
  - 10%以上 20%未満：青
  - 20%以上 30%未満：緑色
  - 30%以上 40%未満：黄
  - 40%以上 50%未満：オレンジ
  - 50%以上：赤色

## 4 集計結果

### 4-1 回答者属性

#### (1) 【問1】通学している学校名

- 通学している学校名では、「茨城県立水海道第二高等学校」が68.8%（598人）と最も高く、次いで「茨城県立水海道第一高等学校」が16.5%（143人）と続いている。

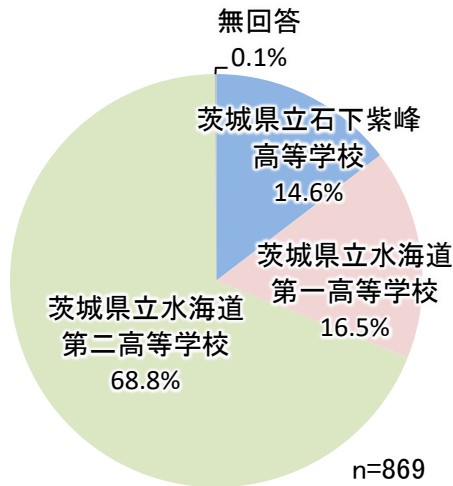


表 通学している学校名

	回答数	割合
茨城県立石下紫峰高等学校	127	14.6%
茨城県立水海道第一高等学校	143	16.5%
茨城県立水海道第二高等学校	598	68.8%
無回答	1	0.1%
合計	869	100.0%

図 通学している学校名

#### (2) 【問2】学年

- 学年では、「2年生」が39.8%（346人）と最も高く、次いで「1年生」が32.3%（281人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「2年生」が100.0%（127人）と他の学校と比べて高くなっている。

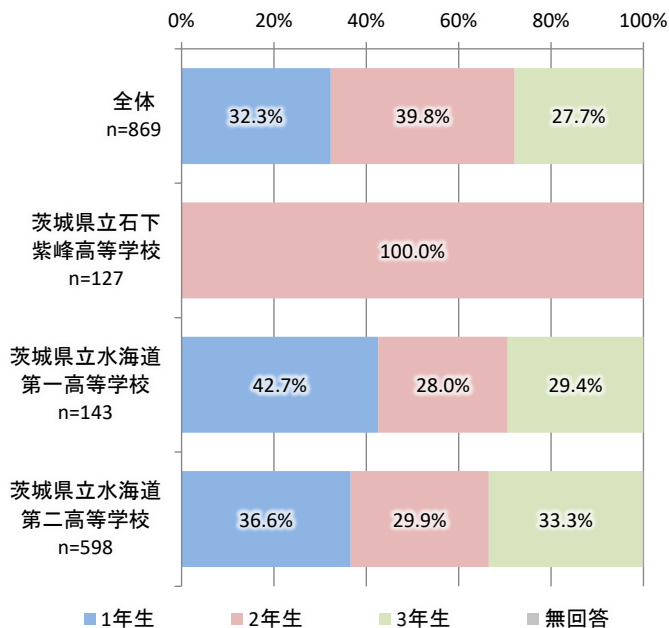


表 学年

	学年				合計
	1年生	2年生	3年生	無回答	
全体 n=869	281	346	241	1	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	0	127	0	0	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	61	40	42	0	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	219	179	199	1	598

図 学年

### (3) 【問3】性別

- 性別では、「女性」が61.4%（534人）と最も高く、次いで「男性」が36.0%（313人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立第二高等学校」では「女性」が66.6%（398人）と他の学校と比べて高くなっている。

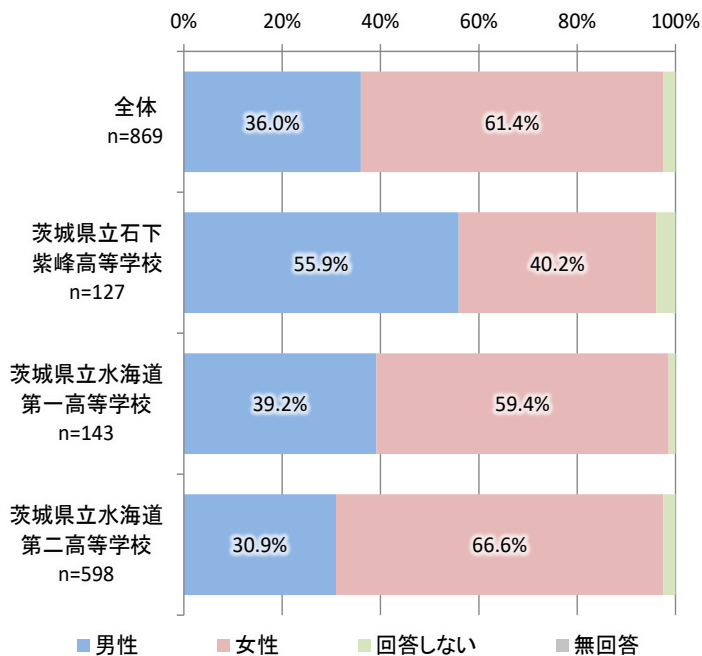


図 性別

表 性別

	性別				合計
	男性	女性	回答しない	無回答	
全体 n=869	313	534	22	0	869
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	71	51	5	0	127
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	56	85	2	0	143
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	185	398	15	0	598

(4) 【問4】居住地

- 居住地では、「市外」が62.0% (539人) と最も高く、次いで「市内」が38.0% (330人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「市外」が81.1% (116人) と他の学校と比べて高くなっている。

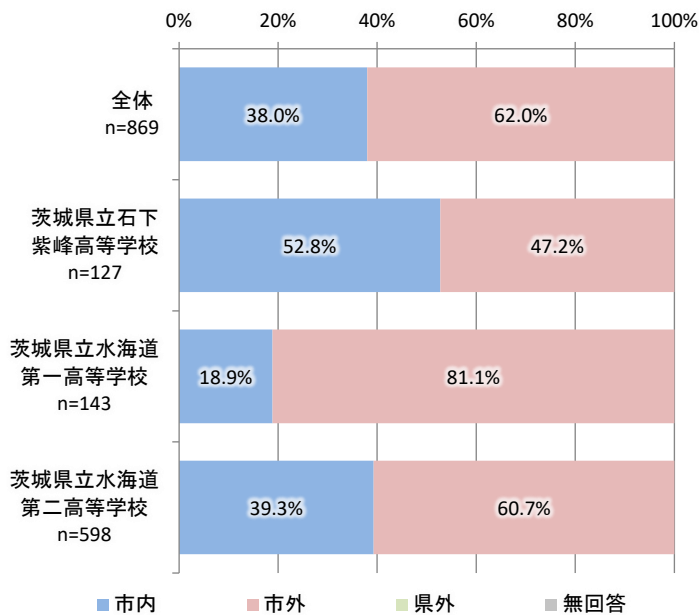


図 居住地

表 居住地

	居住地				合計
	市内	市外	県外	無回答	
全体 n=869	330	539	0	0	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	67	60	0	0	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	27	116	0	0	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	235	363	0	0	598

表 居住地 (市内・町名)

	回答数	割合		回答数	割合
豊岡町	28	8.5%	新井木町	3	0.9%
新石下	26	7.9%	諏訪町	3	0.9%
石下	24	7.3%	川崎町	3	0.9%
内守谷町	19	5.8%	大塚戸町	3	0.9%
本石下	13	3.9%	大房	3	0.9%
常総市	12	3.6%	馬場	3	0.9%
菅生町	11	3.3%	淵頭町	3	0.9%
中妻町	10	3.0%	本豊田	3	0.9%
橋本町	8	2.4%	羽生町	2	0.6%
内守谷町きぬの里	8	2.4%	花島町	2	0.6%
坂手町	7	2.1%	原宿	2	0.6%
三坂町	7	2.1%	古間木	2	0.6%
森下町	7	2.1%	向石下	2	0.6%
天満町	7	2.1%	坂東市	2	0.6%
高野町	6	1.8%	崎房	2	0.6%
山田町	6	1.8%	篠山	2	0.6%
小山戸町	5	1.5%	十花町	2	0.6%
大生郷町	5	1.5%	孫兵工新田	2	0.6%
杉山	4	1.2%	福二町	2	0.6%
相野谷町	4	1.2%	淵頭町	2	0.6%
大輪町	4	1.2%	兵町	2	0.6%
東野原	4	1.2%	豊田	2	0.6%
鴻野山	3	0.9%	1票以下	20	6.1%
上蛇町	3	0.9%	無回答	27	8.2%
			合計	330	100.0%

表 居住地 (市外・市町村名)

	回答数	割合
つくば市	181	33.6%
坂東市	109	20.2%
つくばみらい市	66	12.2%
守谷市	50	9.3%
下妻市	29	5.4%
取手市	17	3.2%
八千代町	7	1.3%
境町	5	0.9%
守谷	4	0.7%
結城市	2	0.4%
筑西市	2	0.4%
筑波市	1	0.2%
土浦市	1	0.2%
無回答	65	12.1%
合計	539	100.0%

(5) 【問5】コミュニティバス「JOYBUS」の認知度

- コミュニティバス「JOYBUS」の認知度では、「利用したことはないが、常総市で実施しているということは知っている」が54.7%（475人）と最も高く、次いで「常総市で実施している「JOYBUS」を知らない」が38.9%（338人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第二高等学校」の「利用したことはないが、常総市で実施しているということは知っている」が58.0%（347人）と他の学校と比べて高くなっている。

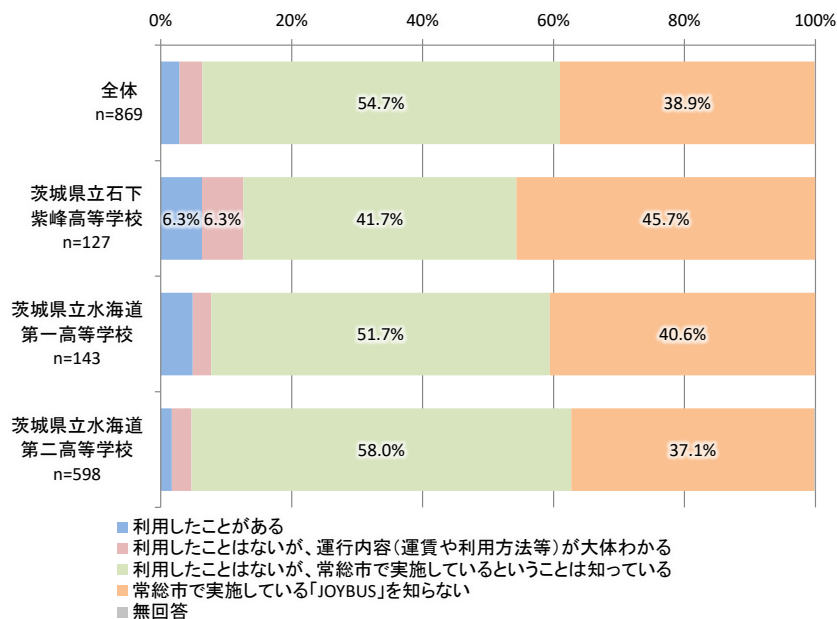


図 コミュニティバス「JOYBUS」の認知度

表 コミュニティバス「JOYBUS」の認知度

	コミュニティバス「JOYBUS」の認知度					合計
	利用したことがある	利用したことはないが、運行内容(運賃や利用方法等)が大体わかる	利用したことはないが、常総市で実施しているということは知っている	常総市で実施している「JOYBUS」を知らない	無回答	
全体 n=869	25	30	475	338	1	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	8	8	53	58	0	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	7	4	74	58	0	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	10	18	347	222	1	598

## 4-2 通学状況について

### (1) 【問6】通常（部活動やクラブ活動がない日）の登校時、学校に到着する時間帯

- 通常（部活動やクラブ活動がない日）の登校時、学校に到着する時間帯では、「8時台」が83.3%（724人）と最も高く、次いで「7時台」が14.4%（125人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「7時台」が19.6%（28人）と他の学校と比べて高くなっている。

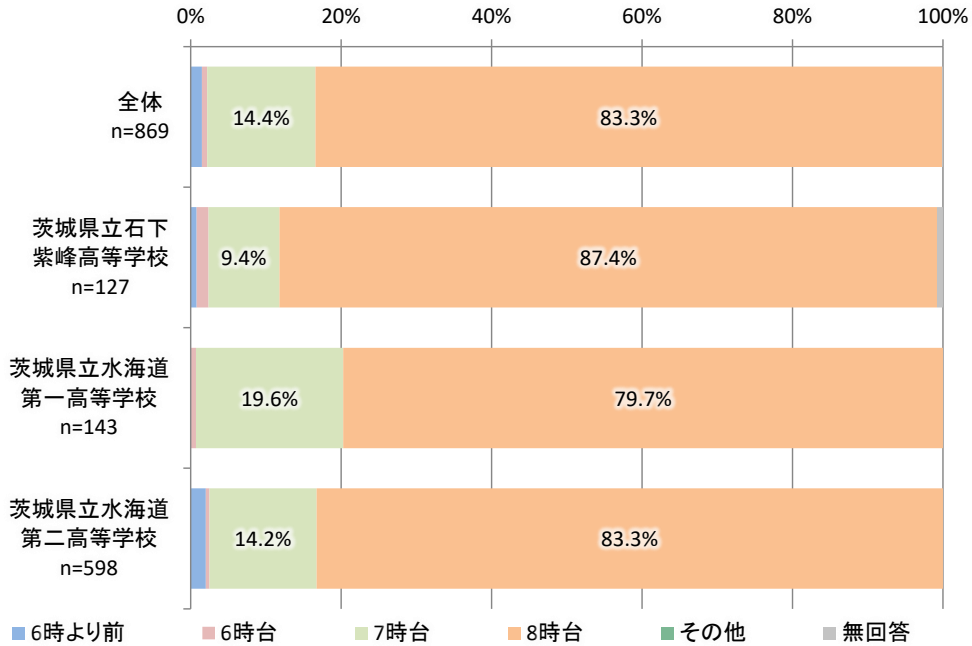


図 通常（部活動やクラブ活動がない日）の登校時、学校に到着する時間帯

表 通常（部活動やクラブ活動がない日）の登校時、学校に到着する時間帯

	通常（部活動やクラブ活動がない日）の登校時、学校に到着する時間帯						
	6時より前	6時台	7時台	8時台	その他	無回答	合計
全体 n=869	13	6	125	724	0	1	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	1	2	12	111	0	1	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	0	1	28	114	0	0	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	12	3	85	498	0	0	598

(2) 【問7】通常（部活動やクラブ活動がない日）の下校時、学校を出発する時間帯

- 通常（部活動やクラブ活動がない日）の下校時、学校を出発する時間帯では、「16時台」が51.9%（451人）と最も高く、次いで「15時台」が26.2%（228人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第二高等学校」の「15時台」が35.5%（212人）と他の学校と比べて高くなっている。

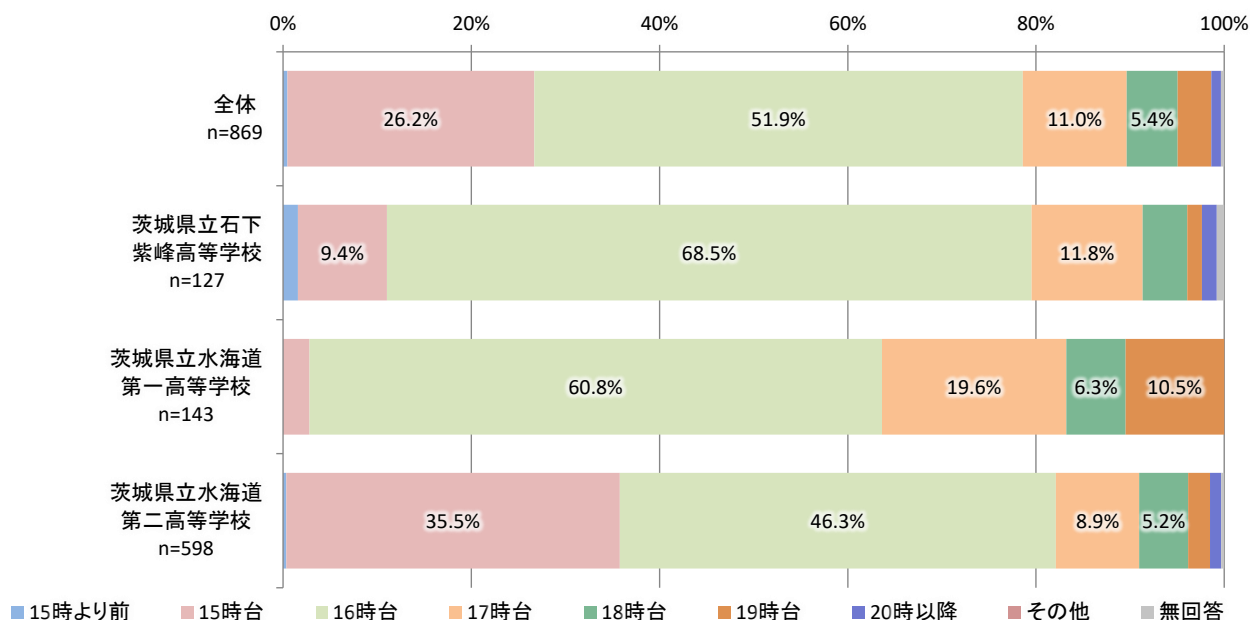


図 通常（部活動やクラブ活動がない日）の下校時、学校を出発する時間帯

表 通常（部活動やクラブ活動がない日）の下校時、学校を出発する時間帯

	通常（部活動やクラブ活動がない日）の下校時、学校を出発する時間帯									
	15時より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	その他	無回答	合計
全体 n=869	4	228	451	96	47	31	9	0	3	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	2	12	87	15	6	2	2	0	1	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	0	4	87	28	9	15	0	0	0	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	2	212	277	53	31	14	7	0	2	598

### (3) 【問 8】部活動やクラブ活動の状況

- 部活動やクラブ活動の状況では、「していない」が56.4%（490人）と最も高く、次いで「している」が43.6%（379人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「している」が61.5%（88人）と他の学校と比べて高くなっている。

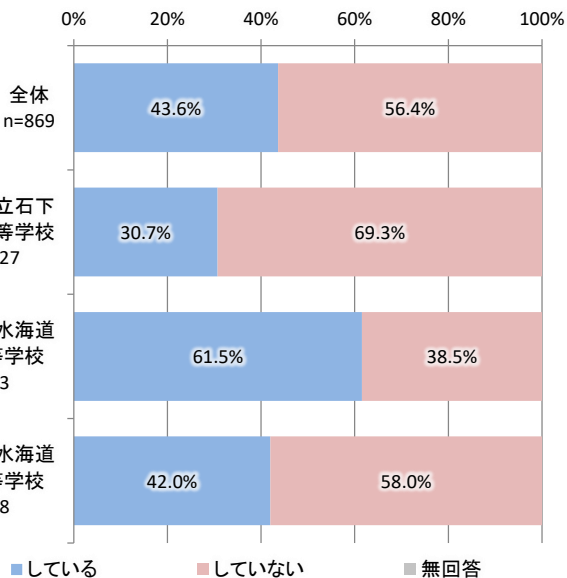


図 部活動やクラブ活動の状況

表 部活動やクラブ活動の状況

	部活動やクラブ活動の状況			
	している	していない	無回答	合計
全体 n=869	379	490	0	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	39	88	0	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	88	55	0	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	251	347	0	598

### (4) 【問 9】部活動やクラブ活動がある日の登校時、学校に到着する時間帯

※【問 8】で「している」を答えた人のみ

- 部活動やクラブ活動がある日の登校時、学校に到着する時間帯では、「8時台」が74.4%（282人）と最も高く、次いで「7時台」が20.3%（77人）と続いている。
- 学校別にみると、あまり大きな差はみられない。

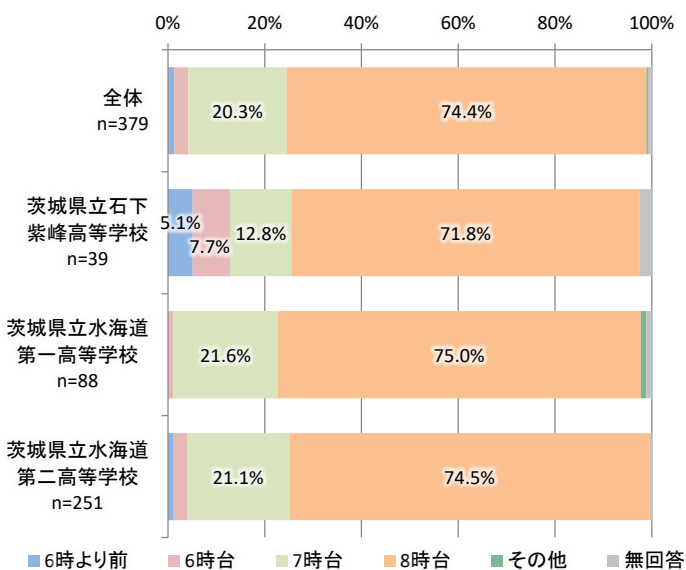


図 部活動やクラブ活動がある日の登校時、学校に到着する時間帯

表 部活動やクラブ活動がある日の登校時、学校に到着する時間帯

	部活動やクラブ活動がある日の登校時、学校に到着する時間帯						
	6時より前	6時台	7時台	8時台	その他	無回答	合計
全体 n=379	5	11	77	282	1	3	379
茨城県立石下紫峰高等学校 n=39	2	3	5	28	0	1	39
茨城県立水海道第一高等学校 n=88	0	1	19	66	1	1	88
茨城県立水海道第二高等学校 n=251	3	7	53	187	0	1	251

(5) 【問 10】部活動やクラブ活動がある日の下校時、学校を出発する時間帯

※【問 8】で「している」を答えた人のみ

・部活動やクラブ活動がある日の下校時、学校を出発する時間帯では、「18時台」が35.4%（134人）と最も高く、次いで「19時台」が34.0%（129人）と続いている。  
 ・学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「18時台」が61.5%（24人）と他の学校と比べて高くなっている。

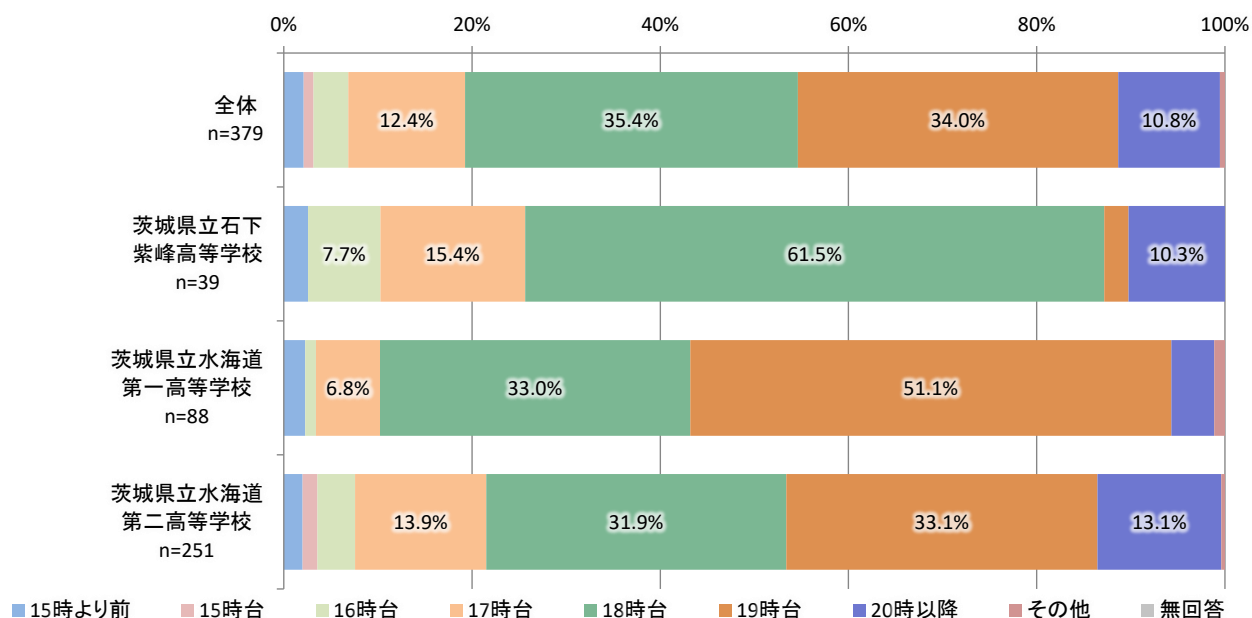


図 部活動やクラブ活動がある日の下校時、学校を出発する時間帯

表 部活動やクラブ活動がある日の下校時、学校を出発する時間帯

	部活動やクラブ活動がある日の下校時、学校を出発する時間帯									
	15時より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	その他	無回答	合計
全体 n=379	8	4	14	47	134	129	41	2	0	379
茨城県立石下紫峰高等学校 n=39	1	0	3	6	24	1	4	0	0	39
茨城県立水海道第一高等学校 n=88	2	0	1	6	29	45	4	1	0	88
茨城県立水海道第二高等学校 n=251	5	4	10	35	80	83	33	1	0	251

(6) 【問 11】 晴れ・曇りの日の主な通学手段

・晴れ・曇りの日の主な通学手段では、「自転車」が49.7%（432人）と最も高く、次いで「自家用車（家族等の送迎）」が35.8%（311人）と続いている。

・学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「関東鉄道常総線」が60.1%（86人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 晴れ・曇りの日の主な通学手段

	晴れ・曇りの日の主な通学手段												合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車 (家族等の送迎)	関東鉄道 常総線	路線バス	コミュニティバス (JOYBUS)	予約型乗合交通 (ふれあい号)	一般タクシー	スクールバス	その他	無回答	
全体 n=869	19.3%	49.7%	3.9%	35.8%	31.9%	0.6%	0.2%	0.0%	0.0%	11.9%	2.0%	0.2%	155.5%
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	22.0%	67.7%	5.5%	38.6%	16.5%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	153.5%
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	26.6%	45.5%	2.8%	37.1%	60.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	4.9%	0.0%	179.7%
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	17.1%	46.8%	3.8%	34.9%	28.4%	0.7%	0.2%	0.0%	0.0%	16.4%	1.7%	0.2%	150.2%

表 晴れ・曇りの日の主な通学手段

	晴れ・曇りの日の主な通学手段												合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車 (家族等の送迎)	関東鉄道 常総線	路線バス	コミュニティバス (JOYBUS)	予約型乗合交通 (ふれあい号)	一般タクシー	スクールバス	その他	無回答	
全体 n=869	168	432	34	311	277	5	2	0	0	103	17	2	1,351
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	28	86	7	49	21	1	1	0	0	1	0	1	195
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	38	65	4	53	86	0	0	0	0	4	7	0	257
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	102	280	23	209	170	4	1	0	0	98	10	1	898

表 晴れ・曇りの日の主な通学手段（その他）

	回答数	割合
つくばエクスプレス	15	88.2%
コミュニティバス(みらい号)	1	5.9%
つくばみらい市バス	1	5.9%
合計	17	100.0%

(7) 【問 12】雨天時の主な通学手段

- 雨天時の主な通学手段では、「自家用車（家族等の送迎）」が62.5%（543人）と最も高く、次いで「関東鉄道常総線」が35.0%（304人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「関東鉄道常総線」が67.1%（96人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 雨天時の主な通学手段

	雨天時の主な通学手段												合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車 (家族等の送迎)	関東鉄道 常総線	路線バス	コミュニティバス (JOYBUS)	予約型乗合交通 (ふれあい号)	一般タクシー	スクールバス	その他	無回答	
全体 n=869	18.4%	20.5%	1.3%	62.5%	35.0%	0.9%	0.6%	0.3%	0.0%	11.9%	2.3%	0.5%	154.1%
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	19.7%	37.8%	3.1%	67.7%	18.9%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	150.4%
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	24.5%	12.6%	0.7%	57.3%	67.1%	2.1%	0.7%	1.4%	0.0%	2.8%	5.6%	0.7%	175.5%
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	16.7%	18.6%	1.0%	62.7%	30.8%	0.8%	0.3%	0.2%	0.0%	16.4%	2.0%	0.3%	149.8%

表 雨天時の主な通学手段

	雨天時の主な通学手段												合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車 (家族等の送迎)	関東鉄道 常総線	路線バス	コミュニティバス (JOYBUS)	予約型乗合交通 (ふれあい号)	一般タクシー	スクールバス	その他	無回答	
全体 n=869	160	178	11	543	304	8	5	3	0	103	20	4	1,339
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	25	48	4	86	24	0	2	0	0	1	0	1	191
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	35	18	1	82	96	3	1	2	0	4	8	1	251
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	100	111	6	375	184	5	2	1	0	98	12	2	896

表 雨天時の主な通学手段（その他）

	回答数	割合
つくばエクスプレス	18	90.0%
コミュニティバス(みらい号)	1	5.0%
つくばみらい市バス	1	5.0%
合計	20	100.0%

(8) 【問 13】 登校時に乗車する鉄道駅名

※【問 11】 または【問 12】 で「関東鉄道常総線」を答えた人のみ

- 登校時に乗車する鉄道駅名では、「守谷駅」が 30.9% (97 人) と最も高く、次いで「石下駅」が 14.3% (45 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「守谷駅」が 51.0% (50 人) と他の学校と比べて高くなっている。

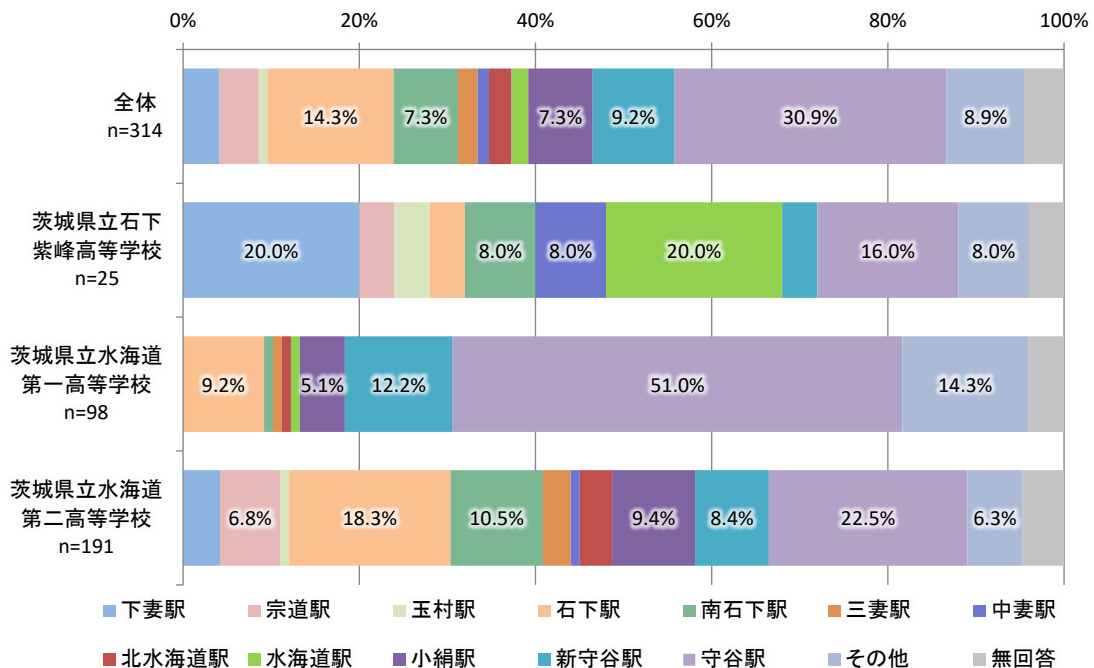


図 登校時に乗車する鉄道駅名

表 登校時に乗車する鉄道駅名

	登校時に乗車する鉄道駅名														合計
	下妻駅	宗道駅	玉村駅	石下駅	南石下駅	三妻駅	中妻駅	北水海道駅	水海道駅	小絹駅	新守谷駅	守谷駅	その他	無回答	
全体 n=314	13	14	3	45	23	7	4	8	6	23	29	97	28	14	314
茨城県立石下紫峰高等学校 n=25	5	1	1	1	2	0	2	0	5	0	1	4	2	1	25
茨城県立水海道第一高等学校 n=98	0	0	0	9	1	1	0	1	1	5	12	50	14	4	98
茨城県立水海道第二高等学校 n=191	8	13	2	35	20	6	2	7	0	18	16	43	12	9	191

表 登校時に乗車する鉄道駅名 (その他)

	回答数	割合
南守谷駅	6	21.4%
ゆめみ野駅	5	17.9%
戸頭駅	5	17.9%
西取手駅	4	14.3%
取手駅	3	10.7%
稲戸井	1	3.6%
黒子駅	1	3.6%
寺原駅	1	3.6%
大宝駅	1	3.6%
騰波ノ江駅	1	3.6%
合計	28	100.0%

(9) 【問 14】 自宅から鉄道駅までの移動手段

※【問 11】 または【問 12】 で「関東鉄道常総線」を答えた人のみ

- 自宅から鉄道駅までの移動手段では、「自転車」が30.6%（96人）と最も高く、次いで「徒歩」が28.7%（90人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第二高等学校」の「自家用車（家族等の送迎）」が31.4%（60人）と他の学校と比べて高くなっている。

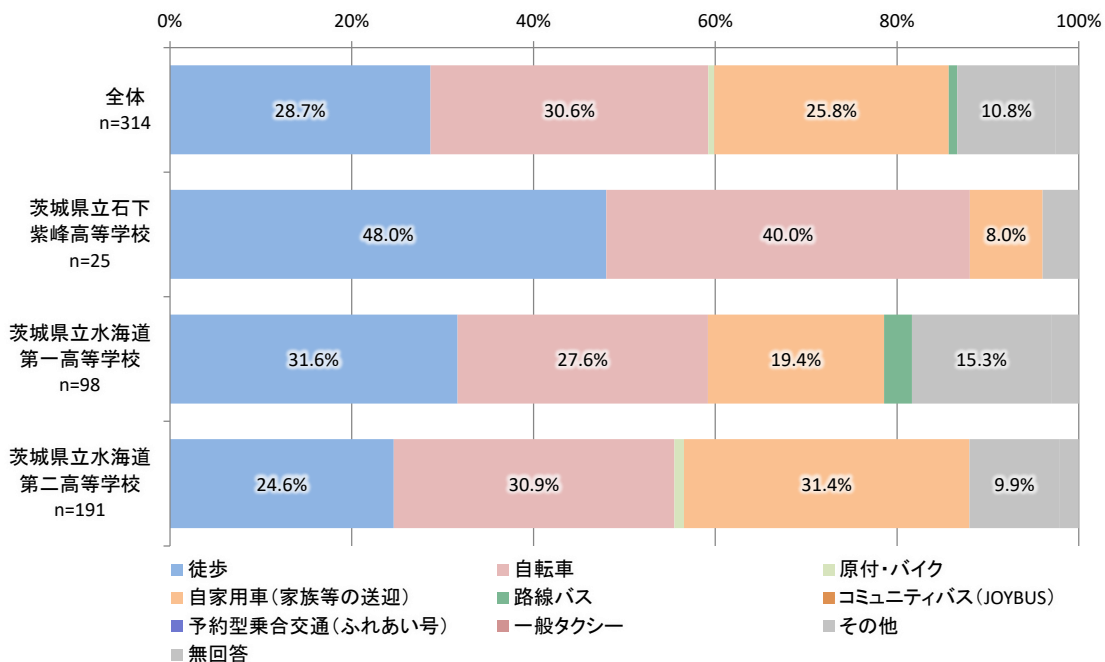


図 自宅から鉄道駅までの移動手段

表 自宅から鉄道駅までの移動手段

	自宅から鉄道駅までの移動手段										合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車(家族等の送迎)	路線バス	コミュニティバス (JOYBUS)	予約型乗合交通(ふれあい号)	一般タクシー	その他	無回答	
全体 n=314	90	96	2	81	3	0	0	0	34	8	314
茨城県立石下紫峰高等学校 n=25	12	10	0	2	0	0	0	0	0	1	25
茨城県立水海道第一高等学校 n=98	31	27	0	19	3	0	0	0	15	3	98
茨城県立水海道第二高等学校 n=191	47	59	2	60	0	0	0	0	19	4	191

表 自宅から鉄道駅までの移動手段（その他）

	回答数	割合
つくばエクスプレス	26	76.5%
常磐線	2	5.9%
他の電車	3	8.8%
自家用車・つくばエクスプレス線	1	2.9%
徒歩か自家用車(家族の送迎)	1	2.9%
自転車の後TX	1	2.9%
合計	34	100.0%

## (10) 【問 15】 自宅から鉄道駅に到着する時間帯

※【問 11】 または【問 12】 で「関東鉄道常総線」を答えた人のみ

- 自宅から鉄道駅に到着する時間帯では、「7時台」が70.7%（222人）と最も高く、次いで「8時台」が22.3%（70人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「7時台」が88.8%（87人）と他の学校と比べて高くなっている。

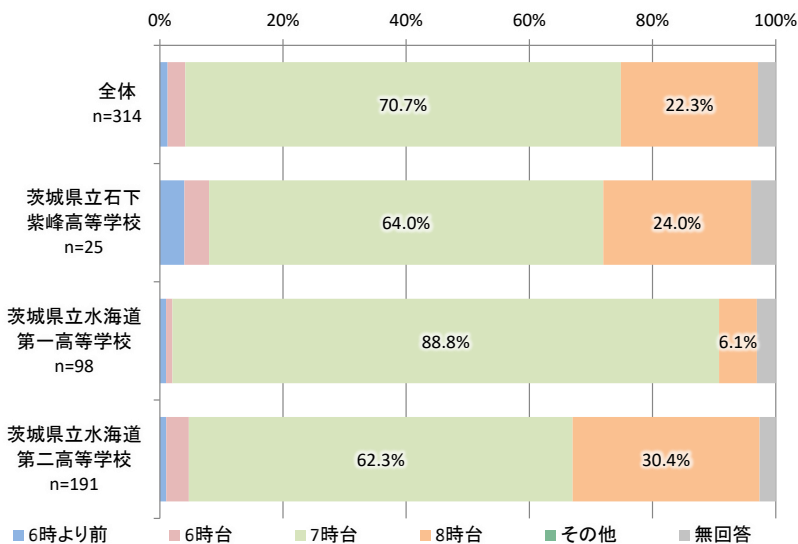


図 自宅から鉄道駅に到着する時間帯

表 自宅から鉄道駅に到着する時間帯

	自宅から鉄道駅に到着する時間帯						合計
	6時より前	6時台	7時台	8時台	その他	無回答	
全体 n=314	4	9	222	70	0	9	314
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=25	1	1	16	6	0	1	25
茨城県立水海道 第一高等学校 n=98	1	1	87	6	0	3	98
茨城県立水海道 第二高等学校 n=191	2	7	119	58	0	5	191

(11) 【問 16】 下校時に降車する鉄道駅名

※【問 11】 または【問 12】 で「関東鉄道常総線」を答えた人のみ

- 下校時に降車する鉄道駅名では、「守谷駅」が 23.2% (73 人) と最も高く、次いで「北水海道駅」が 19.4% (61 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第二高等学校」の「北水海道駅」が 31.4% (60 人) と他の学校と比べて高くなっている。

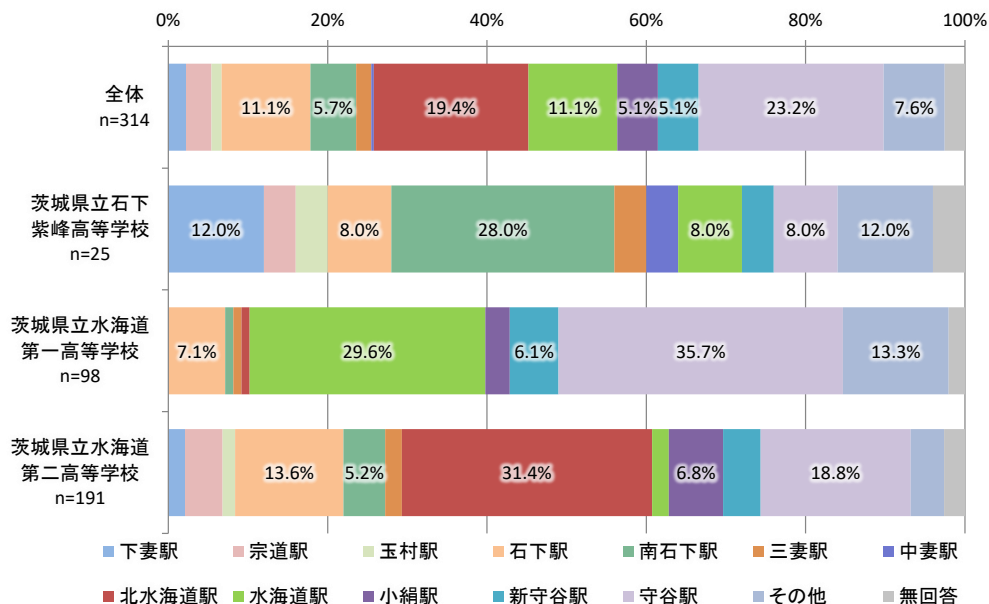


図 下校時に降車する鉄道駅名

表 下校時に降車する鉄道駅名

	下校時に降車する鉄道駅名														無回答	合計
	下妻駅	宗道駅	玉村駅	石下駅	南石下駅	三妻駅	中妻駅	北水海道駅	水海道駅	小絹駅	新守谷駅	守谷駅	その他			
全体 n=314	7	10	4	35	18	6	1	61	35	16	16	73	24	8	314	
茨城県立石下紫峰高等学校 n=25	3	1	1	2	7	1	1	0	2	0	1	2	3	1	25	
茨城県立水海道第一高等学校 n=98	0	0	0	7	1	1	0	1	29	3	6	35	13	2	98	
茨城県立水海道第二高等学校 n=191	4	9	3	26	10	4	0	60	4	13	9	36	8	5	191	

表 下校時に降車する鉄道駅名 (その他)

	回答数	割合
戸頭駅	5	20.8%
ゆめみ野駅	4	16.7%
南守谷駅	4	16.7%
取手駅	3	12.5%
西取手駅	3	12.5%
研究学園	1	4.2%
荒川沖駅	1	4.2%
寺原駅	1	4.2%
大宝駅	1	4.2%
騰波ノ江駅	1	4.2%
合計	24	100.0%

## (12) 【問 17】 鉄道駅から自宅までの移動手段

※【問 11】 または【問 12】 で「関東鉄道常総線」を答えた人のみ

- 鉄道駅から自宅までの移動手段では、「徒歩」が 32.8% (103 人) と最も高く、次いで「自転車」が 29.6% (93 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「徒歩」が 60.0% (15 人) と他の学校と比べて高くなっている。

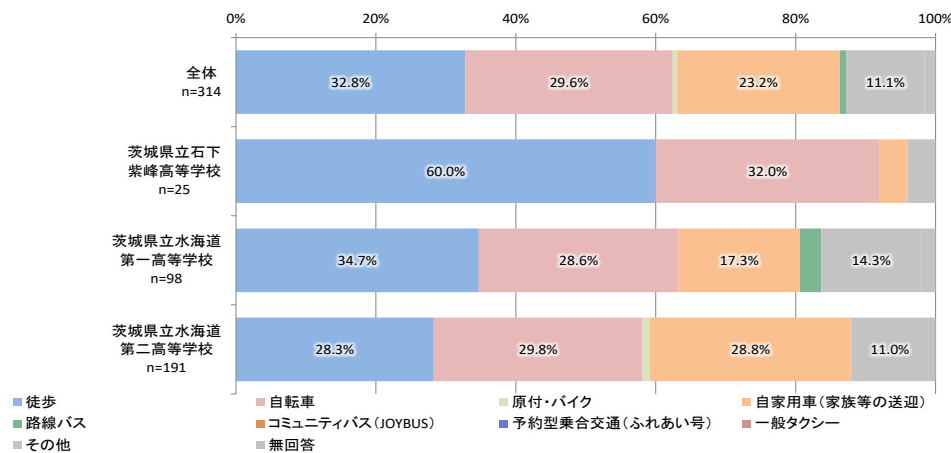


図 鉄道駅から自宅までの移動手

表 鉄道駅から自宅までの移動手段

	鉄道駅から自宅までの移動手段										
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車(家族等の送迎)	路線バス	コミュニティバス (JOYBUS)	予約型乗合交通(ふれあい号)	一般タクシー	その他	無回答	合計
全体 n=314	103	93	2	73	3	0	0	0	35	5	314
茨城県立石下紫峰高等学校 n=25	15	8	0	1	0	0	0	0	0	1	25
茨城県立水海道第一高等学校 n=98	34	28	0	17	3	0	0	0	14	2	98
茨城県立水海道第二高等学校 n=191	54	57	2	55	0	0	0	0	21	2	191

表 鉄道駅から自宅までの移動手段 (その他)

	回答数	合計
つくばエクスプレス	27	77.1%
他の電車	2	5.7%
徒歩か自家用車(家族の送迎)	1	2.9%
常磐線	1	2.9%
自転車とTX	1	2.9%
自家用車・つくばエクスプレス線	1	2.9%
関東鉄道常磐線	1	2.9%
TXから歩き	1	2.9%
合計	35	100.0%

## (13) 【問 18~19】 登校時に乗車、下校時に降車するバス停名

※【問 11】 または【問 12】 で「路線バス」「コミュニティバス (JOYBUS)」を選択した人のみ

- 登校時に乗車するバス停名 (区間) は、下表の通りとなっている。

表 登校時に乗車、下校時に降車するバス停名

	回答数
石下総合運動公園⇨石下駅	1
内守谷郵便局⇨市民の広場	1
谷和原郵便局⇨常総市役所前	1
みらい平コミュニティバス⇨無回答	1
みらい平駅⇨常総市役所前	1
手代木中学校前⇨手代木中学校前	1
松前台5丁目⇨松前台5丁目	1
無回答	7
合計	14

(14) 【問 20】通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由

※【問 11】または【問 12】で「路線バス」「コミュニティバス（JOYBUS）」以外を選択した人のみ

- 通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由では、「家の近くに停留所がない」が21.3%（182人）と最も高く、次いで「徒歩や自転車で行けるため」が18.2%（155人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「他の移動手段よりも時間がかかる」が15.1%（21人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由

	通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由													無回答	合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性があるため	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	徒歩や自転車で行けるため	家族や知人等に車で送迎してもらえないため	その他			
全体 n=853	21.3%	11.5%	9.0%	2.8%	9.6%	7.2%	1.8%	5.6%	9.6%	18.2%	13.5%	3.2%	42.4%	155.7%	
茨城県立右下 紫峰高等学校 n=124	21.0%	12.1%	7.3%	3.2%	4.0%	3.2%	0.8%	5.6%	5.6%	21.0%	14.5%	0.8%	45.2%	144.4%	
茨城県立水海道 第一高等学校 n=139	25.9%	15.1%	10.1%	1.4%	12.9%	15.1%	3.6%	7.2%	14.4%	23.0%	16.5%	2.2%	29.5%	177.0%	
茨城県立水海道 第二高等学校 n=589	20.4%	10.5%	9.2%	3.1%	10.0%	6.1%	1.5%	5.3%	9.3%	16.5%	12.8%	3.9%	44.8%	153.1%	

表 通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由

	通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由													無回答	合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性があるため	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	徒歩や自転車で行けるため	家族や知人等に車で送迎してもらえないため	その他			
全体 n=853	182	98	77	24	82	61	15	48	82	155	115	27	362	1,328	
茨城県立右下 紫峰高等学校 n=124	26	15	9	4	5	4	1	7	7	26	18	1	56	179	
茨城県立水海道 第一高等学校 n=139	36	21	14	2	18	21	5	10	20	32	23	3	41	246	
茨城県立水海道 第二高等学校 n=589	120	62	54	18	59	36	9	31	55	97	74	23	264	902	

表 通学で路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由  
(その他)

	回答数	割合
スクールバスがあるから	12	44.4%
電車があるから	4	14.8%
知らないから	2	7.4%
バスで行くようなところがない	1	3.7%
バスを利用したことがなくて利用仕方を知らない	1	3.7%
めんどくさい	1	3.7%
車酔いがあるため	1	3.7%
乗りたい日に運行していない	1	3.7%
乗る意味がない	1	3.7%
必要ない	1	3.7%
本数が少ない	1	3.7%
利用する理由がない	1	3.7%
合計	27	100.0%

(15) 【問 21】 利用しない理由が改善した場合の利用意向

※【問 11】 または【問 12】 で「路線バス」「コミュニティバス (JOYBUS)」以外を選択した人のみ

- 利用しない理由が改善した場合の利用意向では、「利用しないと思う」が 32.2% (275 人) と最も高く、次いで「わからない」が 18.8% (160 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「わからない」が 26.6% (33 人) と他の学校と比べて高くなっている。

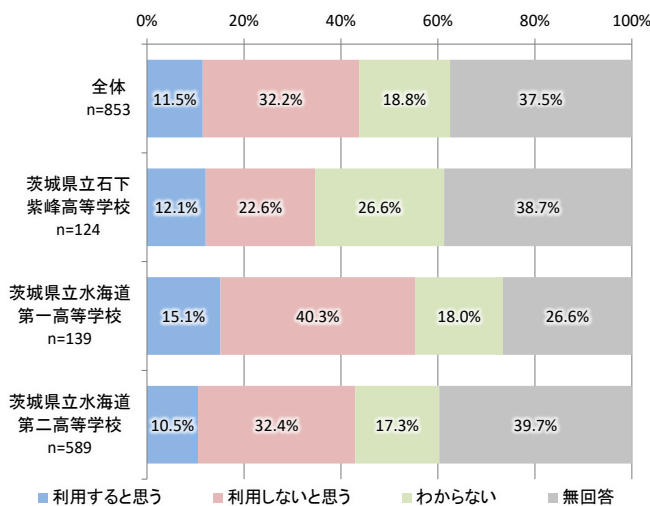


表 利用しない理由が改善した場合の利用意向

	利用しない理由が改善した場合の利用意向				合計
	利用すると思う	利用しないと思う	わからない	無回答	
全体 n=853	98	275	160	320	853
茨城県立石下紫峰高等学校 n=124	15	28	33	48	124
茨城県立水海道第一高等学校 n=139	21	56	25	37	139
茨城県立水海道第二高等学校 n=589	62	191	102	234	589

図 利用しない理由が改善した場合の利用意向

(16) 【問 22】 長期休暇時の登校頻度 (部活動での登校を含む)

- 長期休暇時の登校頻度 (部活動での登校を含む) では、「ほとんど登校しない」が 45.0% (391 人) と最も高く、次いで「週に 3~4 日」が 15.5% (135 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「週に 3~4 日」が 36.4% (52 人) と他の学校と比べて高くなっている。

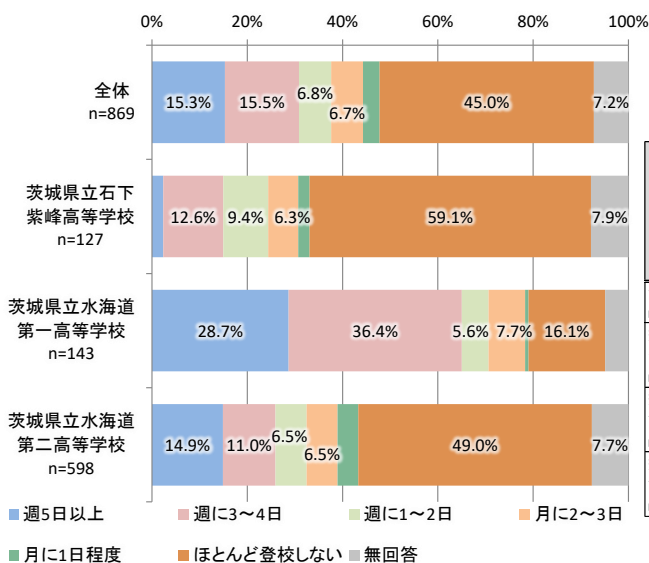


表 長期休暇時の登校頻度 (部活動での登校を含む)

	長期休暇時の登校頻度 (部活動での登校を含む)						無回答	合計
	週5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日	月に1日程度	ほとんど登校しない		
全体 n=869	133	135	59	58	30	391	63	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	3	16	12	8	3	75	10	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	41	52	8	11	1	23	7	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	89	66	39	39	26	293	46	598

図 長期休暇時の登校頻度 (部活動での登校を含む)

## 4-3 放課後の移動状況について

### (1) 【問 23】 学校生活以外でよく行く場所

- 学校生活以外でよく行く場所では、「イオンモール守谷」が 6.9% (60 人) と最も高く、次いで「イーアスつくば」が 6.8% (59 人) と続いている。

表 学校生活以外でよく行く場所

	回答数	割合		回答数	割合
イオンモール守谷	60	6.9%	TSUTAYA	2	0.2%
イーアスつくば	59	6.8%	カスミ	2	0.2%
セブンイレブン	28	3.2%	きぬ総合公園	2	0.2%
コンビニ	25	2.9%	ココス水海道バイパス店	2	0.2%
トライアル	23	2.6%	コスモス	2	0.2%
常総市立図書館	22	2.5%	スタバ	2	0.2%
スーパー	12	1.4%	セキ薬局	2	0.2%
守谷駅	11	1.3%	セブンイレブン常総森下町店	2	0.2%
下妻イオン	9	1.0%	セリア	2	0.2%
イオン	8	0.9%	トライプラス塾	2	0.2%
ヨークタウン	7	0.8%	はま寿司	2	0.2%
道の駅常総	7	0.8%	ファミリーマート	2	0.2%
図書館	6	0.7%	ベルフォーレ	2	0.2%
ジム	5	0.6%	みらい平駅	2	0.2%
ショッピングモール	5	0.6%	メガセンタートライアル石下店	2	0.2%
石下トライアル	5	0.6%	ラーメン屋	2	0.2%
明光義塾	5	0.6%	茨進守谷松前台校	2	0.2%
マクドナルド水海道バイパス店	4	0.5%	下妻市立図書館	2	0.2%
水海道駅	4	0.5%	海央塾	2	0.2%
生涯学習センター	4	0.5%	個別塾	2	0.2%
アルバイト	3	0.3%	坂東市立岩井図書館	2	0.2%
イオンモールつくば	3	0.3%	思学舎パーソナル守谷校	2	0.2%
イオンモール下妻	3	0.3%	守谷	2	0.2%
ウエルシア	3	0.3%	守谷テラス	2	0.2%
コストコ	3	0.3%	森塾アクロスモール校	2	0.2%
たいらや	3	0.3%	土浦イオン	2	0.2%
マクドナルド	3	0.3%	東京	2	0.2%
まねきねこ	3	0.3%	柏	2	0.2%
塾	3	0.3%	未来創造塾水海道校	2	0.2%
常総運動公園	3	0.3%	1票以下	204	23.5%
北水海道駅	3	0.3%	無回答	262	30.1%
友達の家	3	0.3%	合計	869	100.0%

(2) 【問 24】 学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的

- 学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的では、「買い物」が63.6%（553人）と最も高く、次いで「レジャー・娯楽」が23.9%（208人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「塾・予備校」が34.3%（49人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的

	学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的								合計
	買い物	レジャー・娯楽	塾・予備校等	クラブ活動等	通院	家庭の用事	その他	無回答	
全体 n=869	63.6%	23.9%	9.6%	4.3%	2.6%	7.6%	13.0%	9.4%	134.1%
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	65.4%	20.5%	1.6%	3.9%	1.6%	11.0%	15.0%	9.4%	128.3%
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	51.0%	23.1%	34.3%	7.0%	1.4%	2.8%	12.6%	7.0%	139.2%
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	66.2%	24.9%	5.4%	3.7%	3.2%	8.0%	12.7%	10.0%	134.1%

表 学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的

	学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的								合計
	買い物	レジャー・娯楽	塾・予備校等	クラブ活動等	通院	家庭の用事	その他	無回答	
全体 n=869	553	208	83	37	23	66	113	82	1,165
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	83	26	2	5	2	14	19	12	163
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	73	33	49	10	2	4	18	10	199
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	396	149	32	22	19	48	76	60	802

表 学校生活以外でよく行く場所に行く主な目的（その他）

	回答数	割合		回答数	割合
アルバイト	42	37.2%	眠つぶし	1	0.9%
勉強	27	23.9%	気分転換	1	0.9%
飲食	9	8.0%	筋トレ	1	0.9%
遊び	8	7.1%	交通手段	1	0.9%
カラオケ	2	1.8%	散歩	1	0.9%
ジム	2	1.8%	時間潰し	1	0.9%
ラーメン屋	2	1.8%	自宅に帰る	1	0.9%
運動	2	1.8%	推し活	1	0.9%
習い事	2	1.8%	説明会	1	0.9%
スポーツ	1	0.9%	発送	1	0.9%
だらだらと過ごす	1	0.9%	野球観戦	1	0.9%
ブランコ漕ぐため	1	0.9%	友人と遊ぶため、ペットの散歩	1	0.9%
やすむ	1	0.9%	遊び、バイト	1	0.9%
			合計	113	100.0%

(3) 【問 25】 学校生活以外でよく行く場所までの学校からの所要時間

- 学校生活以外でよく行く場所までの学校からの所要時間では、「徒歩 15 分以上」が 58.6% (509 人) と最も高く、次いで「徒歩 5 分～10 分」が 14.6% (127 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「徒歩 10 分～15 分」が 19.7% (25 人) と他の学校と比べて高くなっている。

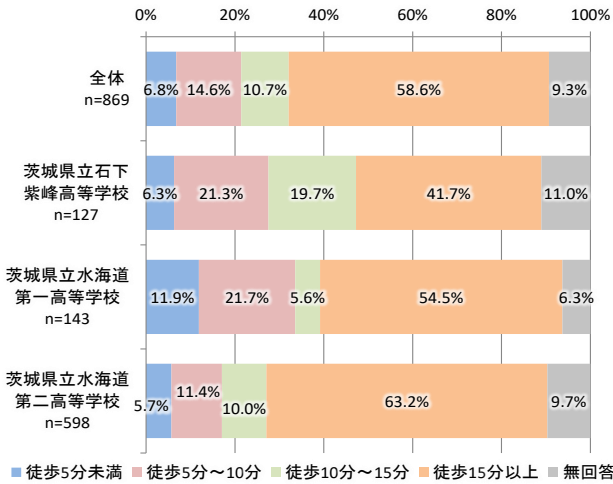


図 学校生活以外でよく行く場所までの学校からの所要時間

表 学校生活以外でよく行く場所までの学校からの所要時間

	学校生活以外でよく行く場所までの学校からの所要時間					合計
	徒歩5分未満	徒歩5分～10分	徒歩10分～15分	徒歩15分以上	無回答	
全体 (n=869)	59	127	93	509	81	869
茨城県立石下紫峰高等学校 (n=127)	8	27	25	53	14	127
茨城県立水海道第一高等学校 (n=143)	17	31	8	78	9	143
茨城県立水海道第二高等学校 (n=598)	34	68	60	378	58	598

(4) 【問 26】 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

- 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人では、「友人」が 38.2% (332 人) と最も高く、次いで「一人で行く」が 26.7% (232 人) と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「一人で行く」が 48.3% (69 人) と他の学校と比べて高くなっている。

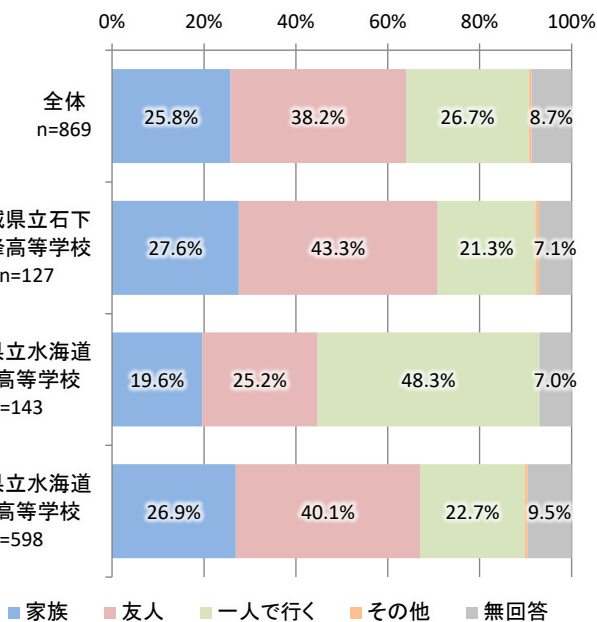


図 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

表 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人

	学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人					合計
	家族	友人	一人で行く	その他	無回答	
全体 (n=869)	224	332	232	5	76	869
茨城県立石下紫峰高等学校 (n=127)	35	55	27	1	9	127
茨城県立水海道第一高等学校 (n=143)	28	36	69	0	10	143
茨城県立水海道第二高等学校 (n=598)	161	240	136	4	57	598

表 学校生活以外でよく行く場所に一緒に行く人 (その他)

	回答数	割合
恋人	2	40.0%
家族や友人	1	20.0%
バイト仲間	1	20.0%
近所の大島くん	1	20.0%
合計	5	100.0%

(5) 【問 27】 学校生活以外でよく行く場所に行く頻度

- 学校生活以外でよく行く場所に行く頻度では、「週に1～2日」が31.9%（277人）と最も高く、次いで「月に2～3日」が27.4%（238人）と続いている。
- 学校別にみると、あまり大きな差はみられない。

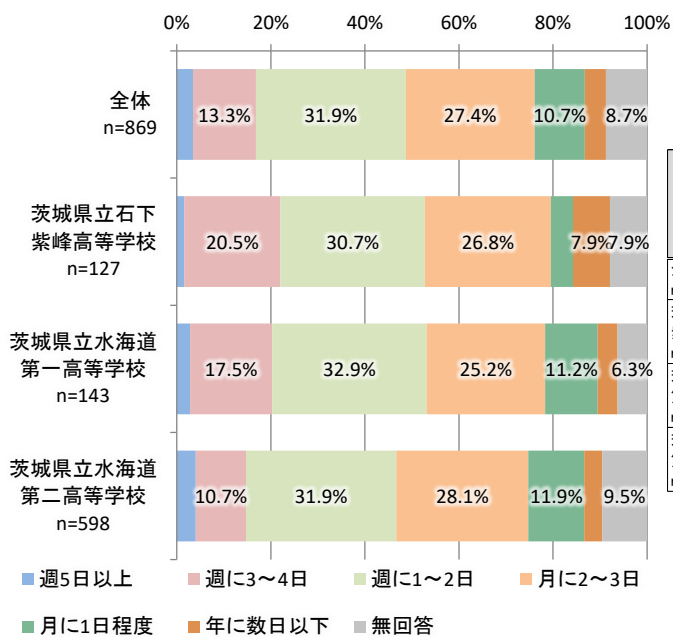


表 学校生活以外でよく行く場所に行く頻度

	学校生活以外でよく行く場所に行く頻度							合計
	週5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に2～3日	月に1日程度	年に数日以下	無回答	
全体 n=869	30	116	277	238	93	39	76	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	2	26	39	34	6	10	10	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	4	25	47	36	16	6	9	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	24	64	191	168	71	23	57	598

図 学校生活以外でよく行く場所に行く頻度

(6) 【問 28】 学校生活以外でよく行く場所への交通手段

・学校生活以外でよく行く場所への交通手段では、「自家用車（家族等の送迎）」が 42.1%（366 人）と最も高く、次いで「自転車」が 38.8%（337 人）と続いている。  
 ・学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「自転車」が 57.5%（73 人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 学校生活以外でよく行く場所への交通手段

	学校生活以外でよく行く場所への交通手段											合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車 (家族等の送迎)	関東鉄道 常総線	路線バス	コミュニティ バス (JOYBUS)	予約型乗 合交通(ふ れあい号)	一般タク シー	その他	無回答	
全体 n=869	28.7%	38.8%	4.5%	42.1%	17.1%	2.9%	0.3%	0.0%	0.3%	4.4%	9.0%	148.1%
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	26.8%	57.5%	6.3%	37.0%	9.4%	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	7.1%	147.2%
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	44.1%	37.1%	3.5%	32.9%	19.6%	0.7%	0.7%	0.0%	0.7%	5.6%	7.0%	151.7%
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	25.4%	35.1%	4.3%	45.5%	18.2%	3.7%	0.2%	0.0%	0.3%	4.8%	9.9%	147.5%

表 学校生活以外でよく行く場所への交通手段

	学校生活以外でよく行く場所への交通手段											合計
	徒歩	自転車	原付・バイク	自家用車 (家族等の送迎)	関東鉄道 常総線	路線バス	コミュニティ バス (JOYBUS)	予約型乗 合交通(ふ れあい号)	一般タク シー	その他	無回答	
全体 n=869	249	337	39	366	149	25	3	0	3	38	78	1,287
茨城県立石下 紫峰高等学校 n=127	34	73	8	47	12	2	1	0	0	1	9	187
茨城県立水海道 第一高等学校 n=143	63	53	5	47	28	1	1	0	1	8	10	217
茨城県立水海道 第二高等学校 n=598	152	210	26	272	109	22	1	0	2	29	59	882

表 学校生活以外でよく行く場所への交通手段  
(その他)

	回答数	割合
つくばエクスプレス	27	71.1%
電車	5	13.2%
つくバス	2	5.3%
TX、JR	2	5.3%
スクールバス	1	2.6%
車とtx	1	2.6%
合計	38	100.0%

(7) 【問 29】 学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由

※【問 28】で「路線バス」「コミュニティバス（JOYBUS）」以外を答えた人のみ

- 学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由では、「家の近くに停留所がない」が30.6%（234人）と最も高く、次いで「徒歩や自転車で行けるため」が29.5%（225人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「他の移動手段よりも時間がかかる」が19.8%（26人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由

	学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由													合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性があるため	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	徒歩や自転車で行けるため	家族や知人等に車で送迎してもらえないため	その他	無回答	
全体 n=763	30.7%	14.5%	12.5%	4.1%	16.0%	10.7%	2.5%	11.9%	16.0%	29.5%	24.9%	1.4%	13.5%	188.2%
茨城県立石下紫峰高等学校 n=115	32.2%	19.1%	10.4%	3.5%	11.3%	5.2%	2.6%	10.4%	8.7%	32.2%	20.9%	0.0%	20.0%	176.5%
茨城県立水海道第一高等学校 n=131	27.5%	16.8%	14.5%	4.6%	17.6%	19.8%	3.1%	16.0%	20.6%	36.6%	19.8%	2.3%	10.7%	209.9%
茨城県立水海道第二高等学校 n=516	31.2%	13.0%	12.4%	4.1%	16.7%	9.7%	2.3%	11.2%	16.5%	27.1%	27.1%	1.6%	12.6%	185.5%

表 学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由

	学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由													合計
	家の近くに停留所がない	家を出る時間帯のバスがない	帰ってくる時間帯のバスがない	乗り換えアプリ等で検索しにくい	運賃が高い	他の移動手段よりも時間がかかる	遅延が生じる可能性があるため	利用方法が分かりにくい	バスの運行内容を知らない	徒歩や自転車で行けるため	家族や知人等に車で送迎してもらえないため	その他	無回答	
全体 n=763	234	111	95	31	122	82	19	91	122	225	190	11	103	1,436
茨城県立石下紫峰高等学校 n=115	37	22	12	4	13	6	3	12	10	37	24	0	23	203
茨城県立水海道第一高等学校 n=131	36	22	19	6	23	26	4	21	27	48	26	3	14	275
茨城県立水海道第二高等学校 n=516	161	67	64	21	86	50	12	58	85	140	140	8	65	957

表 学校生活以外の移動で、路線バスまたはコミュニティバスを利用しない理由（その他）

	回答数	割合
めんどくさい	2	18.2%
バスの時間を調べるのがめんどくさい	1	9.1%
必要ない	1	9.1%
利用したいと思わない	1	9.1%
車酔いがあるため	1	9.1%
複数人(家族)で乗ると運賃が高くなる	1	9.1%
必要な場所が徒歩圏内または駅近くのため	1	9.1%
本数少ない	1	9.1%
大きな荷物を運ぶので遠慮してしまう	1	9.1%
家のすぐ近くにあるため	1	9.1%
合計	11	100.0%

(8) 【問 30】 利用しない理由が改善した場合の利用意向

※【問 28】で「路線バス」「コミュニティバス（JOYBUS）」以外を答えた人のみ

- 利用しない理由が改善した場合の利用意向では、「利用しないと思う」が 45.2%（345 人）と最も高く、次いで「わからない」が 25.8%（197 人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「わからない」が 33.9%（39 人）と他の学校と比べて高くなっている。

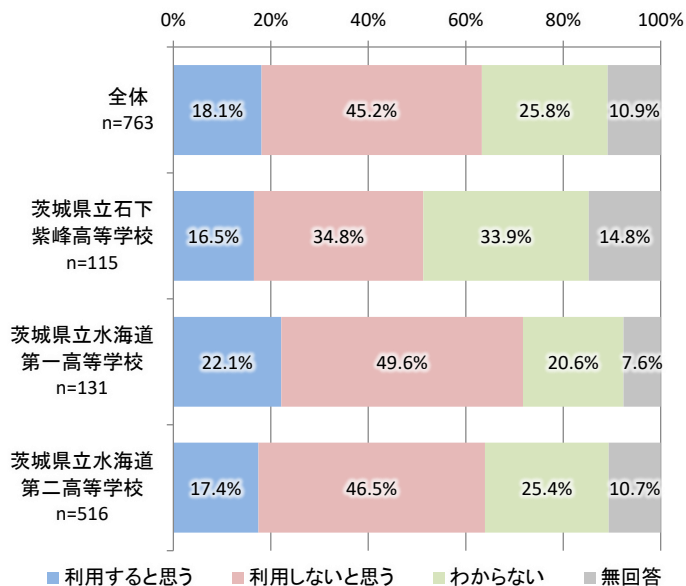


表 利用しない理由が改善した場合の利用意向

	利用しない理由が改善した場合の利用意向				合計
	利用すると思う	利用しないと思う	わからない	無回答	
全体 n=763	138	345	197	83	763
茨城県立石下紫峰高等学校 n=115	19	40	39	17	115
茨城県立水海道第一高等学校 n=131	29	65	27	10	131
茨城県立水海道第二高等学校 n=516	90	240	131	55	516

図 利用しない理由が改善した場合の利用意向

## 4-4 進路の選択肢について

### (1) 【問31】 高校進学における「鉄道やバスでの通いやすさ」の重視度

- 高校進学における「鉄道やバスでの通いやすさ」の重視度では、「やや重視した」が25.7%（223人）と最も高く、次いで「あまり重視しなかった」が24.9%（216人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「やや重視した」が33.6%（48人）と他の学校と比べて高くなっている。

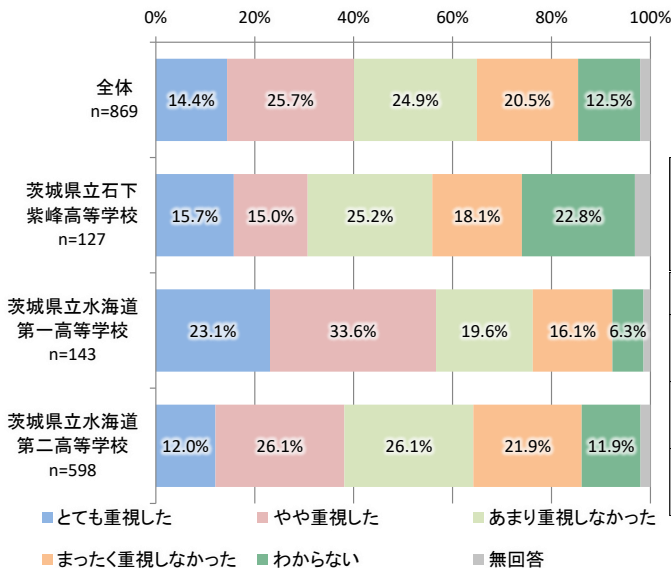


表 高校進学における「鉄道やバスでの通いやすさ」の重視度

	高校進学における「鉄道やバスでの通いやすさ」の重視度						合計
	とても重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	まったく重視しなかった	わからない	無回答	
全体 n=869	125	223	216	178	109	18	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	20	19	32	23	29	4	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	33	48	28	23	9	2	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	72	156	156	131	71	12	598

図 高校進学における「鉄道やバスでの通いやすさ」の重視度

(2) 【問 32】「鉄道やバスでの通いやすさ」で特に重要だと思う項目

- 「鉄道やバスでの通いやすさ」で特に重要だと思う項目では、「運賃や定期券の安さ」が31.1%（270人）と最も高く、次いで「学校までの鉄道やバスの運行本数の多さ」が25.0%（217人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「鉄道駅やバス停から学校までの移動しやすさ」が18.9%（27人）と他の学校と比べて高くなっている。

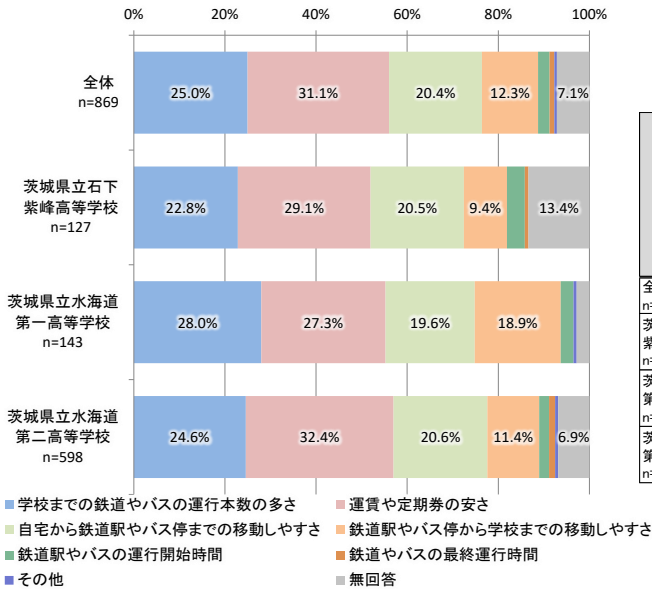


図 「鉄道やバスでの通いやすさ」で特に重要だと思う項目

表 「鉄道やバスでの通いやすさ」で特に重要だと思う項目

	「鉄道やバスでの通いやすさ」で特に重要だと思う項目								
	学校までの鉄道やバスの運行本数の多さ	運賃や定期券の安さ	自宅から鉄道駅やバス停までの移動しやすさ	鉄道駅やバス停から学校までの移動しやすさ	鉄道駅やバスの運行開始時間	鉄道やバスの最終運行時間	その他	無回答	合計
全体 n=869	217	270	177	107	22	9	5	62	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	29	37	26	12	5	1	0	17	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	40	39	28	27	4	0	1	4	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	147	194	123	68	13	8	4	41	598

表 「鉄道やバスでの通いやすさ」で特に重要だと思う項目（その他）

	回答数	割合
所要時間の短さ	3	60.0%
家からの近さ	2	40.0%
合計	5	100.0%

(3) 【問 33】鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合の進路の選択肢について

- 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合の進路の選択肢については、「思う」が45.8%（398人）と最も高く、次いで「わからない」が20.3%（176人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「思う」が60.1%（86人）と他の学校と比べて高くなっている。

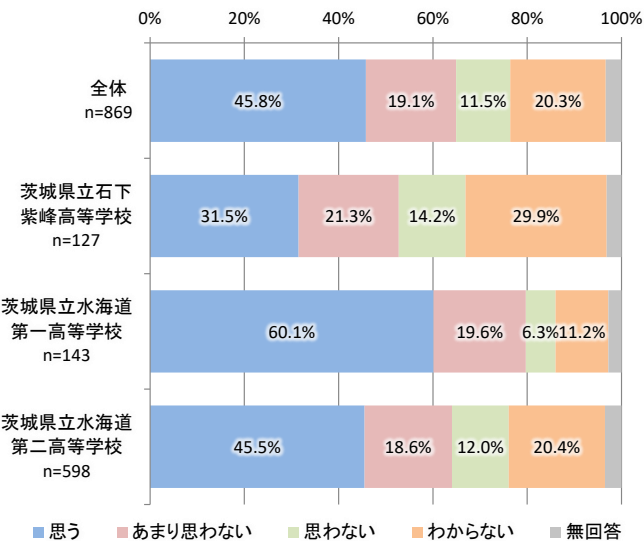


図 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合の進路の選択肢について

表 鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合の進路の選択肢について

	鉄道やバスを使った通学・通勤の利便性が向上した場合の進路の選択肢について					
	思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答	合計
全体 n=869	398	166	100	176	29	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	40	27	18	38	4	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	86	28	9	16	4	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	272	111	72	122	21	598

## 4-5公共交通に対する考え方について

### (1) 【問34】バス利用のメリットのうち共感できるもの

- バス利用のメリットのうち共感できるものでは、「悪天候時も快適に移動ができる」が60.5%（526人）と最も高く、次いで「重い荷物があっても移動がラク」が48.3%（420人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「わからない」が24.4%（31人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 バス利用のメリットのうち共感できるもの

	バス利用のメリットのうち共感できるもの								合計
	悪天候時も快適に移動ができる	重い荷物があっても移動がラク	バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる	安全に登下校できる	部活動で疲れていても移動がラク	どれも共感ができない	わからない	無回答	
全体 n=869	60.5%	48.3%	30.4%	25.4%	29.5%	3.9%	13.9%	4.1%	216.1%
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	55.1%	39.4%	23.6%	28.3%	20.5%	2.4%	24.4%	7.9%	201.6%
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	61.5%	46.2%	37.1%	22.4%	33.6%	5.6%	8.4%	4.2%	218.9%
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	61.4%	50.8%	30.3%	25.6%	30.4%	3.8%	13.0%	3.3%	218.7%

表 バス利用のメリットのうち共感できるもの

	バス利用のメリットのうち共感できるもの								合計
	悪天候時も快適に移動ができる	重い荷物があっても移動がラク	バス車内で勉強やゲームができるので、移動時間を有効活用できる	安全に登下校できる	部活動で疲れていても移動がラク	どれも共感ができない	わからない	無回答	
全体 n=869	526	420	264	221	256	34	121	36	1878
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	70	50	30	36	26	3	31	10	256
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	88	66	53	32	48	8	12	6	313
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	367	304	181	153	182	23	78	20	1308

(2) 【問 35】公共交通の充実による生活の変化について

- 公共交通の充実による生活の変化については、「通勤・通学が便利になり、移動時間が短縮される」が54.7%（475人）と最も高く、次いで「特に生活に大きな変化はないと思う」が22.3%（194人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「通勤・通学が便利になり、移動時間が短縮される」が63.6%（91人）と他の学校と比べて高くなっている。

表 公共交通の充実による生活の変化について

	公共交通の充実による生活の変化について										
	通勤・通学が便利になり、移動時間が短縮される	高齢の家族がより自由に外出できるようになる	医療機関や商業施設へのアクセスが向上する	自家用車の利用頻度が減り、家計の負担が軽減する	子どもが安全に移動できる手段が増える	市内のスーパーや飲食店の利用回数が増える	市内の医療施設の利用回数が増える	市内における余暇活動（遊びや塾など）が増える	特に生活に大きな変化はないと思う	無回答	合計
全体 n=869	54.7%	18.5%	18.2%	19.6%	19.4%	10.2%	6.3%	17.3%	22.3%	5.3%	191.8%
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	47.2%	15.0%	15.0%	15.7%	18.1%	11.8%	4.7%	17.3%	25.2%	8.7%	178.7%
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	63.6%	16.8%	20.3%	22.4%	19.6%	9.1%	7.7%	21.0%	18.9%	4.2%	203.5%
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	54.0%	19.7%	18.4%	19.7%	19.7%	10.2%	6.4%	16.4%	22.6%	4.8%	192.0%

表 公共交通の充実による生活の変化について

	公共交通の充実による生活の変化について										
	通勤・通学が便利になり、移動時間が短縮される	高齢の家族がより自由に外出できるようになる	医療機関や商業施設へのアクセスが向上する	自家用車の利用頻度が減り、家計の負担が軽減する	子どもが安全に移動できる手段が増える	市内のスーパーや飲食店の利用回数が増える	市内の医療施設の利用回数が増える	市内における余暇活動（遊びや塾など）が増える	特に生活に大きな変化はないと思う	無回答	合計
全体 n=869	475	161	158	170	169	89	55	150	194	46	1667
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	60	19	19	20	23	15	6	22	32	11	227
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	91	24	29	32	28	13	11	30	27	6	291
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	323	118	110	118	118	61	38	98	135	29	1148

(3) 【問 36】公共交通を乗り継ぐ際に重視すること

- 公共交通を乗り継ぐ際に重視することでは、「運賃が高くないこと」が62.9%(547人)と最も高く、次いで「早く目的地に到着できること」が52.2%(454人)と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立水海道第一高等学校」の「早く目的地に到着できること」が59.4%(85人)と他の学校と比べて高くなっている。

表 公共交通を乗り継ぐ際に重視すること

	公共交通を乗り継ぐ際に重視すること										
	早く目的地に到着できること	運賃が高くないこと	乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、快適に待てること	乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があること	案内(時刻表・路線図等)が充実しており、自分が乗り継ぐ公共交通がわかりやすいこと	スマホアプリやWEB上で、乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	乗り降りしやすい車両であること	その他	無回答	合計
全体 n=869	52.2%	62.9%	25.3%	13.8%	14.5%	20.0%	20.6%	13.8%	0.3%	5.8%	229.3%
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	48.8%	48.8%	31.5%	15.7%	12.6%	22.0%	18.1%	15.7%	0.0%	9.4%	222.8%
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	59.4%	63.6%	30.1%	13.3%	12.6%	25.2%	23.1%	8.4%	0.0%	4.2%	239.9%
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	51.2%	65.7%	22.9%	13.5%	15.4%	18.4%	20.6%	14.7%	0.5%	5.4%	228.3%

表 公共交通を乗り継ぐ際に重視すること

	公共交通を乗り継ぐ際に重視すること										
	早く目的地に到着できること	運賃が高くないこと	乗り継ぎ地点での待ち時間が短いこと	乗り継ぎ地点にベンチや上屋があり、快適に待てること	乗り継ぎ地点の周辺に飲食店やコンビニ等があること	案内(時刻表・路線図等)が充実しており、自分が乗り継ぐ公共交通がわかりやすいこと	スマホアプリやWEB上で、乗り継ぎ経路の検索がしやすいこと	乗り降りしやすい車両であること	その他	無回答	合計
全体 n=869	454	547	220	120	126	174	179	120	3	50	1993
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	62	62	40	20	16	28	23	20	0	12	283
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	85	91	43	19	18	36	33	12	0	6	343
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	306	393	137	81	92	110	123	88	3	32	1365

表 公共交通を乗り継ぐ際に重視すること  
(その他)

	回答数
乗り継がないと行けないから	1
バス停がわかりやすいこと	1
本数が多い	1
合計	3

(4) 【問 37】 乗り換えアプリや時刻表アプリの利用有無

- 乗り換えアプリや時刻表アプリの利用有無では、「利用する」が71.6%（622人）と最も高く、次いで「利用しない」が12.8%（111人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「わからない」が22.8%（29人）と他の学校と比べて高くなっている。

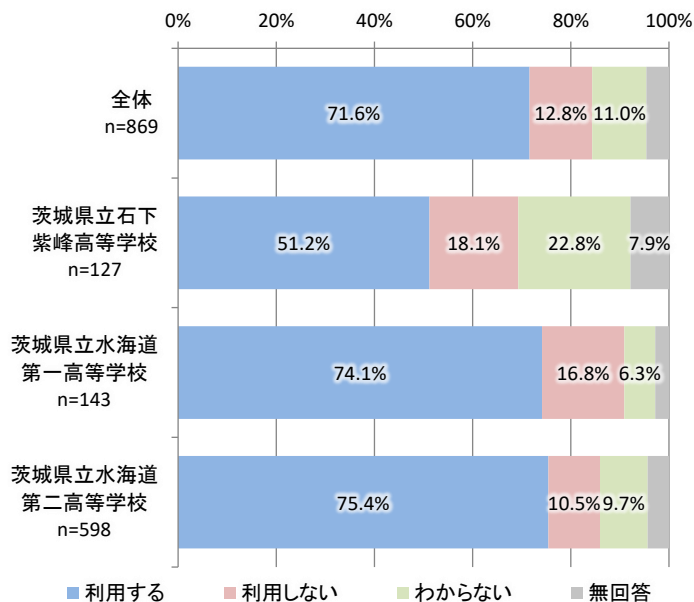


表 乗り換えアプリや時刻表アプリの利用有無

	乗り換えアプリや時刻表アプリの利用有無				合計
	利用する	利用しない	わからない	無回答	
全体 n=869	622	111	96	40	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	65	23	29	10	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	106	24	9	4	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	451	63	58	26	598

図 乗り換えアプリや時刻表アプリの利用有無

(5) 【問 38】 利用予約をできるアプリの利用意向

- 利用予約をできるアプリの利用意向では、「利用してみたい」が42.7%（371人）と最も高く、次いで「わからない」が38.9%（338人）と続いている。
- 学校別にみると、「茨城県立石下紫峰高等学校」の「わからない」が44.9%（57人）と他の学校と比べて高くなっている。

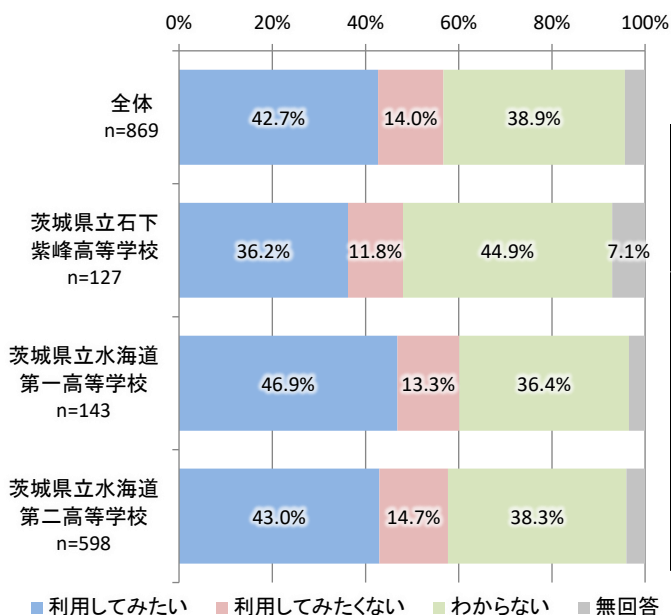


表 利用予約をできるアプリの利用意向

	利用予約をできるアプリの利用意向				合計
	利用してみたい	利用してみたくない	わからない	無回答	
全体 n=869	371	122	338	38	869
茨城県立石下紫峰高等学校 n=127	46	15	57	9	127
茨城県立水海道第一高等学校 n=143	67	19	52	5	143
茨城県立水海道第二高等学校 n=598	257	88	229	24	598

図 利用予約をできるアプリの利用意向

(6) 【問 39】 電車やバスに乗りたくするためのサービスやアイデア

・電車やバスに乗りたくするためのサービスやアイデアは。下表の通りとなっている。

運行本数・運行時間について
■通学時間のジョイバスの本数を増やすか、通学時間帯のジョイバスを増やしてほしいです。雨の日や荷物が多い日などは利用したいと思っているので、家の近場にある唯一のバスを使いたいです！！
■電車の本数を増やす（4件）
■もっとバスや電車の本数を多くする
■1日の本数が多い、安く移動できる、凶器の持ち込みがゼロ
■常総線は本数を増やして運賃を安くして欲しいです。どちらかでもいいので検討してもらいたいです。
■本数が多い。料金が安い
■北水海道までの本数を増やしてほしいです！！不便なため！
■電車、バスの本数を増やして欲しい。運賃を安くして欲しい。
■JOYバスは素晴らしいサービスだと思いますが、今のままの運行時間だと利用したくても利用出来ない方が大勢だと思われます。例えば、通勤通学・退勤下校の人向けに常総線の発車時間に合わせた運行をすれば、利用者も増えさらなる利益の見込みが付きます。若者向けのサービスも常総市の発展に大きく関わってくれるでしょう。一市民の意見ですが、検討をよろしくお願いいたします。
■特にバスは本数が多い
■本数を増やす（4件）
■最終バスの時間を遅くしてほしい
運行経路について
■つくば市から常総市へ行きやすくして欲しいです。
■つくばまで一つのバスや電車で行けるようになる。
■つくば市と常総市をつなぐ路線を作ってほしい
■坂東市に電車を作る
■坂東市にバスを通して欲しいです
■坂東市にもJOYバスくる
■道の駅まで連れてってくれる
■遠くに行けて安い
■家から停留所や駅がちかい
■駅に止まる
■自分専用で家まで迎え来てくれて、涼しい。
■都会みたいに外に出ないまま乗り継ぎたい。
■停留所はあるがどこでもどこでも乗り降りができ循環しているバス
■小絹駅経由のバスがあるといい

待合環境・車内環境について
■座って待機できる場所がたくさんある
■Wi-Fiがある
■駅の近くにどのような施設や物があるかわかれば行ってみたくなると思う
■バス停を可愛くしてください
■エアコンなどが着いている休めるスペースが欲しいです
■快適に過ごせるようなもの ナビが充実しているもの
■駅のホームにアイスの自販機がある
■清潔な衛生環境
■快適
■座席が無限にある
■その時間の電車の混み具合
■席を予約出来る
■混雑時女性専用があるといい
運賃について
■運賃が安くなる（17件）
■学割（7件）
■たまに運賃が無料になる
■バスの利用を無償化する。
■もっと電車賃の方を安くして。高すぎます
■無料にして家まで迎えに来てください
■値段が安くて家から近い
■無料にしてくれたらいい
■距離割引
■タダで巡回しているバス、学割が豊富なバス
■市民運賃無料
■電車やバスの料金が安く済むようなサービス。来る時間や乗り換えがわかりやすい
■安くて目的地まで近い。待ち時間が短くすぐにつく
■電車賃やバス代が安い
■運賃無料（2件）
■市民割り
■複数人で乗ると少し運賃が安くなる
■運賃の半額化（2件）
■現状、年間の学費よりも交通費（電車の定期代）の方が高く、学割が効いてる？のかもわからないのでもう少し安く利用できるようになりたい。
■あまりお金がかからなければ乗りたいと思います。
■試し乗りで学生に1週間の無料券を渡す

運行情報サービス等について
■自分が乗る電車が何番線なのかがわかるといいなと思うのとその○番線への生き方
■時間等がわかりやすければ
■わかりやすいウェブサイト外国籍用
■目的地までの乗り換えやホームの場所がわかるもの
■プレミアム会員とかにならなくても乗り換えのルートとかを教えてくれるサービス
■どこに乗ればいいのか分かりやすくなれば乗れる
■わかりやすいとか！
■普段どれくらい遅延しているのかわかるサービスが欲しい 登校する際に遅延の多いバスを利用してしまうと、遅刻の可能性が出てくるため。
■乗る予定のバスの現在地などをいつでも知ることができるアプリです
■今バスが何処にいるのかが分かればいいと思う。
■バスが運行する時刻表を市内のあらゆる所に掲載して欲しい。（運行時間を把握していない人が多いため）また、ポイントカードのようなのを作って、ポイントを貯めていけば、市内の店で割引を使えるなどのサービスがあると、利用する人も多くなると思う。
その他
■ドリンク 1 本無料
■映画がみれる👁️🎬* 📺
■yahoo train
■飴ちゃんがもらえる
■流行りの音楽
■スタンプカード
■乗りやすくなればなるかもです
■もっと気軽にのりやすい。
■クリスマスシーズンにターミナル駅の水海道駅にイルミネーションを作っていただきたいです。 「水海道駅のイルミネーションがすごいらしいよ！」という声が広まったら常総線利用者が増えるだけでなく、常総市の経済発展も見込まれると考えます。私たちの疲れた心の癒しにもなるのでご検討よろしく願いいたします。
■ポイントサービス